

● 緑区社会福祉協議会の主な取組

緑区社会福祉協議会では「区計画」の推進について、区役所及び地域ケアプラザと共に、全地区での地域課題の解決に向け様々な取組を行っており、平成26年度の取組の一部を紹介します。

◇基本目標1 地域での「つながり」のあるまちづくり

つながり

- 地区担当制を継続することで、関係機関との情報共有を深め、地域の福祉活動の支援につなげました。
- 地域福祉講座補助金を介して、助成を希望する4つの地区社協と協働し、地区が希望する研修を実施しました。
- 地区社協との連携強化を目指し、情報交換会を4地区で開催しました。
- 11地区の地区別計画推進への支援を目的に地区別計画推進事業を区役所、地域ケアプラザと協働で行いました。

◇基本目標2 「一人ひとりの力」が発揮できるまちづくり

人材・担い手

● 各種ボランティア講座の実施

地域のニーズに合わせ講座の実施を行います。

① 傾聴ボランティア講座

地域において孤立しがちな人たちの悩みの聴き役となる「傾聴ボランティア」の必要性が高まっています。ボランティアセンター登録者より、「利用者の方にどう話しかけたらよいのか分からない」等コミュニケーション方法について勉強したいという要望もあったことから、地域からのニーズに応えるため、傾聴ボランティアの人材確保と相談に応じる体制づくりを目的に講座を実施しました。

全2回
傾聴ボランティア養成講座

地域の中で、日常生活の中で暮らさず不安を感じる方からの、話し相手や相談相手を求めるニーズが増えています。この講座で、言葉の交差にある「気持ち」を聞き、コミュニケーションの取り方や、傾聴の基本的技法を学びます。

「誰かに聞いてもらいたい」
—この気持ちに応じようボランティア活動を一歩にしてあげませんか？—

*日 時 ①平成26年12月1日(月)
②平成26年12月15日(月)
※いずれも10:00~11:30

*場 所 ハーモニーみどり 2F ボランティアルーム

*講 師 遠藤 清美 先生
(シニア産業カウンセラー、教育カウンセラー)

*定 員 20名

*参 加 費 無料

*申込締切日 平成26年11月25日(火)まで(先着順)

電話・FAX・または直接来所にてお申し込みください

【お問い合わせ】
社会福祉法人緑区社会福祉協議会 ボランティアセンター
緑区中山町4-13-4 ハーモニーみどり1階
TEL: 931-7807 / 931-2478
FAX: 934-4355

② 音声訳ボランティア講座(入門)

4年に1度、視覚障がい者のための音声訳のボランティア講座を実施しています。

文字ではなく、音声訳をすることで雑誌や機関誌を視覚障がい者へと届ける支援をしています。機械操作や発音練習等、専門的な技術的内容も含まれ、3か月の長期講座を実施しました。

受講後は、活動団体に所属して活動して下さる方もいます。



視覚障がい者のための
音声訳ボランティア入門講座

視覚に障がいのある方は情報共有などに困難を感じています。そのための役割の一つとして「音声訳」を行い、目覚めや生活の場面で活用していただくことができます。音声訳は、目覚めや生活の場面で活用していただくことができます。音声訳は、目覚めや生活の場面で活用していただくことができます。

【 期 日 】 12/16(水) 午後1時30分～3時30分

【 場 所 】 緑区中山町4-13-4 ハーモニーみどり1階

【 定 員 】 20名

【 参 加 費 】 1,000円

【 主 催 】 緑区社会福祉協議会・協力：音声訳・緑地グループ(みどり)

【お問い合わせ先】 社会福祉法人 緑区社会福祉協議会
〒226-0011 緑区中山町4-13-4 ハーモニーみどり
電話 931-2478
FAX 934-4355
緑区 1階

③ 学習支援ボランティア養成講座の実施

平成26年8月から緑区で「奇っい型学習等支援事業」が実施されることに伴い、児童・生徒に学習支援を行うボランティア養成講座を緑区役所と共催しました。

こどもの「こころ」についてや学習支援を行う上での心得などを学んでいただきました。



緑区社会福祉協議会・緑区役所 共催

4回連続

学習支援ボランティア養成講座

～小中学生の子どもたちを支援するために必要なことを学ぼう～

★参加費：無料
★定員：20名
★対象：学習支援ボランティアに関心のある方
★講師：研修終了後、希望者は学習支援ボランティアとして登録することが可能です。

★日時・内容★	
第1回 7月23日(水) 18時～20時	ボランティア・ボランティア はじめの一歩 静岡福祉大学 健康福祉学科 教授 西尾敏史氏
第2回 7月30日(水) 18時～20時	こどものこころを知ろう 緑区社会福祉協議会 心のケア係長 宮井康夫氏
第3回 8月6日(水) 18時～20時	学習支援ボランティアの役割を知ろう 講師の経験の内容や、活動のやり方を学びます。
第4回 8月13日(水) 18時～20時	学習支援ボランティアの心得！ 活動するにあたってのルールや心構えを学びます。

★会場★
ハートニーみどり(中山町413-4)2階 多目的研修室

電話、または専用FAX用紙にて、7月15日(金)までお申し込みください。

申込み・問い合わせ先：緑区社会福祉協議会
TEL:045-931-2478 FAX:045-934-4355

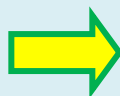
● 区ボランティアセンター

ひとり暮らし高齢者や障がいのある方から、ご自宅のお庭の草取り等の依頼が多く寄せられました。近隣のボランティア数名と職員が一丸となって、作業にあたりました。

【before】



【after】



☆植木の剪定や高木の枝おろし等、専門的な技術を伴うものはお断りさせていただいております。

◇基本目標3 みんなが活動できる「機会・場」のあるまちづくり

機会・場

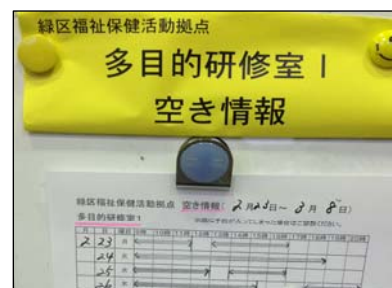
● 福祉保健活動拠点運営

より適切な拠点運営を図るため、部屋の空き情報表を作成し、より多くの団体が利用できるように努めています。

また、団体間の交流促進を図るため、拠点利用者の調整会議を開催しました。今年は、団体のみなさんにもご協力いただき、各部屋の大掃除をしました。

● 子育て支援者交流会

子育て支援者間の交流促進を図るため、「緑区地域子育て支援拠点 いっほ」及び区役所と協働し子育て支援者交流会を開催しました。また、2回目の交流会では、子育て支援者でグループワークの研修会を実施しました。



◇基本目標4 必要な「情報」が入手しやすいまちづくり

情報

● 広報紙の発行

区社協だよりを年2回（10月、3月）発行し、福祉情報を提供しました。より見やすくするため、全面カラー発行にしました。また、区社協ホームページによるタイムリーな福祉情報の提供を行いました。

● 情報発信

ボランティアの募集については、ホームページに加え、メールマガジンを活用したボランティア情報の発信を行いました。

● 掲示板の活用

ハーモニーみどりの掲示板に新たにボランティア募集として、掲示するスペースを設置しました。現在、各施設から寄せられているボランティアの依頼内容を掲示することで、窓口で聞く前にどんな活動があるかを知っていただくことができます。

社協だより みどり
リニューアル

◇基本目標5 「安全・安心・健康」のまちづくり

安全・安心・健康

● 災害ボランティアセンター開催訓練の実施

ハーモニーみどりふれあいまつりにて、大規模災害発生時にボランティア活動の拠点となる「災害ボランティアセンター」の開設訓練を行いました。ボランティアが受付やマッチング、オリエンテーション、活動報告などを行い、いざ災害が起きた時のボランティアセンターの役割、一連の流れ、心得などの確認を行いました。

● 災害時の回覧板を使用した取組

福祉施設等分科会（※）では、施設間の互助として、災害が起きた時に施設間で情報伝達、協力できるよう検討を進めています。その取組として、災害時に施設間で、回覧板を回す実施訓練を行っています。「いざという時の備えを施設の視点から考えています。」

（※）福祉施設等分科会とは…：区内の社会福祉協議会の会員である福祉施設（保育園や障がい者作業所、特別養護老人ホーム等）が集まり、福祉施設の立場から地域福祉について考える会議です。

＜災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の様子＞

